

BBS JAPAN Brand Book

Beauty forged from extreme function. What the wheels themselves demanded.



BBSジャパン株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A館 12F
アフター営業窓口 TEL.03-6402-3957 (平日 9:00~17:00) <https://bbs-japan.co.jp/inquiry/>

www.bbs-japan.co.jp



BBS

ここに1本の革新がある。

走行力学が突き詰めた、クロススポークの機能美。

独創の鍛造技術が実現した、世界初のアルミ鍛造ホイールの量産化。

極限での走りのために追究した、軽さと強さとしなり。

技術の粋を注ぎ込んだ異次元のホイールを、

これまでも、これからも、まっすぐに極めていく。

圧倒的なイノベーションを、すべてのBBSホイールに。

愉しむ覚悟はあるか。

BBS, Luxury but High Performance.

BBS

最高のお気に入り。





真円度を究める。

真円度とは、正円からの狂いの大きさ。回転物であるホイールにとって、真円度は極めて重要な性能だ。製造の各工程でリム部の振れおよびバランスをチェックし、精度を極める。それは滑らかな走行やハンドリングの良さに直結し、快適な乗り心地と確かな操安性を生む高品質の証だ。



鍛造技術を極める。

ひと目でBBSとわかるクロススポークの利点は応力分散と剛性バランスの取りやすさにあり、それを可能にするのが独自の鍛造技術だ。素材であるビレットを1/4以上に圧縮することで casting 組織を鍛造組織化し、その断面には一般的な鍛造にはない、きめ細かなメタルフローラインが形成される。より強く、軽く、しなやかなホイールを目指して、BBSは鍛造技術をさらに進化させていく。

Innovative Selection -1

FORTEGA、ハイパフォーマンスEVが求めたBBS。

[FORTEGA × Porsche Taycan]

新素材 FORTEGA 鍛造1ピースホイール

高重量化するEVの時代に応えるために、

高剛性と軽量化を両立するアルミニウム合金新素材「FORTEGA」を開発。

航続距離を伸ばすと共に、BBS ならではの

パフォーマンス向上を図り、足元を美しく引き締める。



新素材「FORTEGA」の開発に挑む。

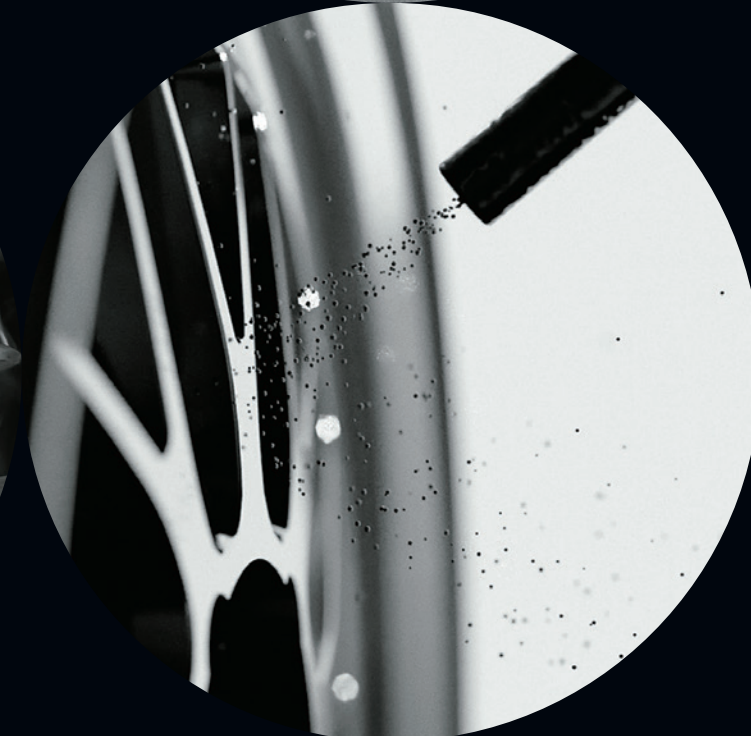
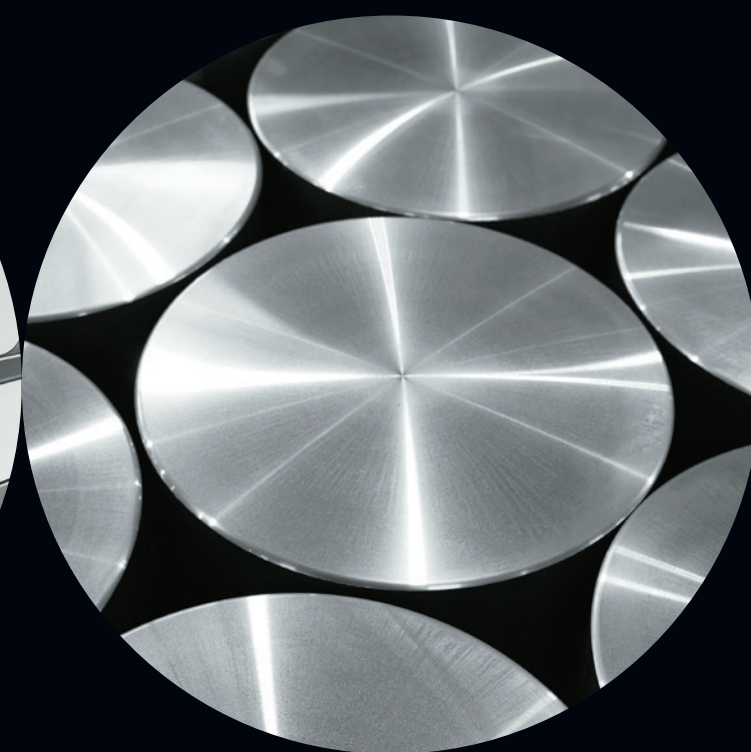
カーボンニュートラル社会の実現に向けた世界的な動きのもと、EV化が加速している。高重量なEVにとって必要なホイール性能とは何か。BBSがたどり着いた最適解が、独自に開発したアルミニウム合金新素材のFORTEGAだ。イタリア語で強いを意味する「forte」と合金を意味する「lega」を掛け合わせた名前が示すように、高剛性を特性とする。剛さと韌やかさがもたらす強さ、軽さを両立させたFORTEGAは、従来のアルミニウム合金に比べ、高剛性を保ちながら、重量を約10%軽減。ホイールの軽量化を図ることで、軽快なハンドリングとスムーズなドライビングフィールを実現する。

妥協なき高品質へ、手仕事にこだわる。

レーシングホイールも市販ホイールも「同じファクトリー、同じ技術、同じ人の手」で生産する、これがBBSのものづくり哲学だ。開発では先進テクノロジーを駆使し、生産では機械加工をはじめとする自動化を進める一方で、人でしか判断・処理できないことがある。機械加工後の凹凸取りなどの中間仕上げ、そして完成品検査では、職人が目と手による熟練の技を注ぎ込む。BBSホイールが工芸品に例えられる理由がここにある。発生する事象は製品ごとにさまざま、ほんのわずかな傷や曇りも見逃さないクラフトマンシップが、高い信頼につながっている。

性能を追求する1ピース、自由度を高める2ピース。

マルチピースホイールを起源とするBBS鍛造は現在、1ピースと2ピース、2種類のホイールを製造している。1ピースホイールは、リム部分とディスク部分が一体構造であるため強度が高く軽量で、レーシングカーやスポーツカーに適した性能を追求しやすい設計。伸びやかなルックスも1ピースならではの特長だ。一方、2ピースホイールはサイズ設定が容易で、リムとディスクをそれぞれ加工できるため、リム幅とインセットの組み合わせの幅が広がる。また、ボルト締結方式を採用することで、ボルトヘッドが装飾性を高める効果もある。





モータースポーツで培われ、ストリートを駆ける。

[RI-D × Nissan FAIRLADY Z]
超超ジュラルミン鍛造1ピースホイール

2011年、BBSが世界に先駆けて*投入した超超ジュラルミン鍛造ホイール。
最高の強度と耐性を誇り、航空機にも使われる「超超ジュラルミン」
の特性を体現する、5本クロススポーク採用の超軽量モデル。


*BBS調べ(2017年1月現在)



極限の軽さと強さを
BBS for Formula1®

レースはBBSの原点だ。クロススポーク鍛造ホイールは、数々の栄光と挫折のなかで創り出した技術であり、
BBSは常にモータースポーツと共にある。1992年、フェラーリ社からの依頼によって、
世界初の「F1用マグネシウム鍛造ホイール」を実現。0.1秒を削り取ることに心血を注ぐ異次元の走りを足元から支え、
フェラーリ/シューマッハによる栄光の10年に貢献した。そして、2022年シーズンよりワンメイク供給している。

F1のロゴ、FORMULA 1、F1、GRAND PRIXおよびこれらの関連マークはFormula 1会社のひとつであるFormula One Licensing BVの登録商標であり、無断複写・複製・転載を禁じます。



圧倒的な強度と剛性を
BBS for NASCAR®

アメリカンモータースポーツの最高峰NASCARにも、BBSは2022年よりワンメイク供給している。
最高速度320km/h超の高速バトルが繰り広げられるオーバルコースで求められるのは、マシン同士の激しいぶつかり合いに
耐えうる強いホイールだ。BBSは、試行錯誤を繰り返すなかで、メッシュ部のスポーク高を極めて厚く設定し、
卓越した技術で実現した。ホイール型番「RE1948」はNASCAR開始の年に因んだものである。

SUPER GTを戦い、BBSのDNAを磨く。

GTカーによる国内最高峰のレースSUPER GT。BBSは、GT300クラスを戦うSUBARU BRZ R&D SPORTと、Studie BMW M4、UNI-ROBO BLUEGRASS FERRARI(2024年シーズン)にホイール供給を行っている。年々進化を遂げるマシンのエンジンとタイヤが限界点に近づくなか、ホイールの違いがコーナリング性能を左右するなど、BBSにさらなる期待が寄せられている。レギュレーションによって厳しくサイズ・重量・素材が決められている条件下で、いかに勝利に貢献できるホイールが創れるか。ホイールサプライヤーの選択が認められている世界でも数少ないレース、SUPER GTでの戦いを通して、BBSは自らのDNAを研ぎ澄ましていく。

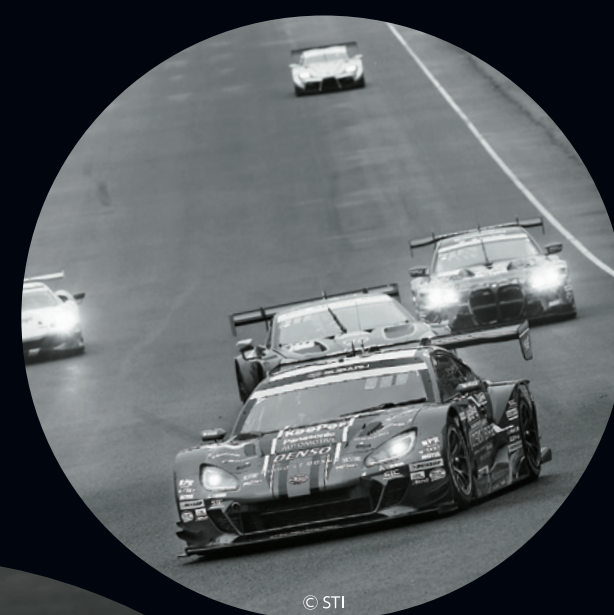
ホイール性能の新たな可能性を拓く。

サーキットはメーカー/コンストラクターとBBSによる壮大な実験場である。トライのひとつが、ホイールによる空力性能の向上だ。ボディサイドを流れる空気の巻き込みを抑え、スムーズに整流するリム形状の模索が始まった。リムに縦壁を付けて、巻き込もうとする空気を吐き出す構造で、かつてLMP1で試みたノウハウも活用した。効果として、狙っていた空力性能に加え、ホイールの縦剛性が向上することが判明。ブレーキング時やコーナーの進入時/脱出時に、マシンの踏ん張りを支えていけると確信した。ホイールに求められる役割の拡大は、革新の大きな原動力となる。

勝つためにホイールに求めること。

— スバルテクニカルインターナショナル 元総監督 辰己英治氏 —

レースで結果を出すには、コーナーをロスなく曲がることが重要です。BBS鍛造ホイールがもたらす“しなり”や“粘り強さ”によって、タイヤが路面をとらえ、接地面積が増えてしっかり踏ん張れるようになる。コーナーへの高速進入時も、ステアリングに確かな手ごたえが生まれる。この実感が得られるから、ドライバーはそれまでの限界を超えてアクセルを踏んでいけるのです。走り終えたドライバーからホイールに対してポジティブな感想が出る時は、必ずいいタイムが出ている。ドライビングフィールと結果は比例するのです。BBSは「勝つ」ために走る私たちにとって、最高のパートナーだと感じています。





歴代 GT-Rから広がった、BBS鍛造ホイールの信頼の軌跡。

1989年の日産R32スカイラインGT-Rを皮切りに、R33 GT-R、R34 GT-Rと3代にわたって純正採用されたBBS。歴代GT-Rがホイールに求めた走りのDNA、すなわち限界域での信頼性やバネ下重量の低減は、パワー競争が白熱していたアフターマーケットからも熱い視線を集めた。1994年に登場したアルミ鍛造2ピースホイール「LM」は、現在に至るまで30年以上、走りを楽しむドライバーに選ばれ続けるBBSの代名詞である。サーキットで磨き上げた技術の結晶をダイレクトに汲む軽量かつ高剛性な特性に加え、ブラックブライツダイヤカットのリムが、鏡面のような輝きで足元を際立たせる。種類が多彩で自分好みに仕上げられることも大きな魅力だ。王道を行くLMが変わらないのは、変える必要がないからだ。時代がようやくLMの革新性に追いついてきたのである。





止まっている姿にも、躍動美をみなぎらせて。

[LM × LEXUS LM]

アルミ鍛造2ピースホイール

「ル・マン 24 時間レース」で活躍するマシンに

常に選ばれてきた BBSレーシングホイールをベースに、その名を冠したロングセラーモデル。

正統派のイメージを携え、ベーシックでありながら風格を感じるスタイル。

BBS JAPAN TANZO CLUBへようこそ。

BBS鍛造ホイールをご購入いただいた皆様が、より素敵なカーライフを送っていただくためのメンバーズクラブ、それが BBS JAPAN TANZO CLUBです。ポイントプログラムによるグッズの提供や、お得なREPLACEサービスなど、たくさんの特典をご用意しています。また、プロドライバーによるドライビングレッスンをはじめ、様々なイベントにもご招待。オーナー様同士で交流を深めながら、BBSのあるより充実したカーライフをお楽しみいただけるよう、これからもう一層 TANZO CLUBを魅力アップさせてまいります。